

第 63 回剣道級位審査会 当日注意事項

審査日：令和 2 年 11 月 15 日（日）午前受付 9：00、午後受付 12：30

（午前審査は 8 級～4 級、午後審査は 3 級～1 級）

会場：吹田市立武道館（洗心館第一武道室）

<当日注意事項>

- ・午前の開門時間は 8：45 です。開門前からならないように時間の調整をお願いいたします。
- ・役員の方の駐車場開場は 8：35 です。路上停車ができませんので時間調整の上入場ください。
なお**駐車券の配布は入り口で役員よりお渡しします**。各団体への配分は下記となります。
審査員の先生：藤原先生（さ）、大竹先生（純）、石田先生（高）は普通車駐車券
藤澤先生（剣）と古川先生（吹）は平面駐車券（2 台のみ）
審査員以外の役員配分：さつき 4 台、ひかり 2 台、高野台 2 台、山田 2 台、玄武館 1 台
吹剣 1 台、中体連 1 台、純正館 1 台、剣心 1 台
以上駐車券は合計 20 台分です。上記配分で役員以外の方の駐車でも可能ですので有効にご利用ください。
- ・各団体でこの用紙をコピーの上受審者全員にお渡しください、そのうえで下記の当日の体調確認表を持参くださいますようお願いいたします。受付時に出席者分を提出いただきますようお願いいたします。付き添いの代表者もしくは保護者の方、又役員の方もご提出いただきますようお願いいたします。
- ・役員の方のお弁当を用意いたします。ただし午前だけの担当団体（玄武館、吹剣、ひかり、中体連の各 1 名）の方の昼食はありません。
- ・受審者は入場したら一旦観覧席へ荷物を置き、防具・竹刀など審査に必要なものをもって審査会場へ入ってください、各級ごとに待機場所が決められていますので役員の指示に従って着席してください。
- ・午後の審査 1 級～3 級は 12：00 以降に入場いただきますようお願いいたします。
- ・その他、級位審査会の案内に添付の「新型コロナウイルス感染防止対策における注意事項」をよく読んでいただきますようお願いいたします。

キリトリ線

11/15 当日持参提出いただきますようお願いいたします。

第 63 回吹田市剣道級位審査会

令和 2 年 11 月 15 日 吹田市立武道館 9：00～15：00

本日の級位審査会に参加するにあたり体調不良等ありませんのでご報告いたします。

所属団体名 _____ 個人の方は記入不要です

下記該当に○印をお願いします

受審者・責任者・付き添い保護者・役員・その他（ _____ ）

お名前 _____ 体温 37.5℃未満です ←レチェックを

【第 63 回級位審査会 新型コロナウイルス感染防止対策における注意事項】

<共通事項>

- ・ 今回の受審対象者は吹田市内の在學生、道場生、教室生、市内在住の方に限定させていただきます。
- ・ 受信者及び保護者、役員を含め全員当日の朝自宅にて検温をお願いいたします。
37.5° 以上の方は受審できません、また保護者役員の方も入館できません。
- ・ 当日は必ずマスク着用にてご来館ください。マスクを着用しない方の入館をお断りいたします。
- ・ 入退館の際は必ず手指の消毒をお願いいたします。
- ・ 大きな声での私語は慎んでいただきますようお願いいたします。

<受審者及び保護者又は団体責任者>

- ・ 当日の入館には入場制限を設けていますのでご協力をお願いいたします。
第一武道室の観覧席→30人程度、各団体責任者を含め保護者2人までとし個人での受審保護者は1人とします。
第三武道室の観覧席→午前中のみ使用となります。各団体責任者もしくは保護者1人とし個人での受審保護者は1人とします。
上記以外の保護者の方などは駐車場もしくは武道館外での待機をお願いいたします。
- ・ 受信者は全て会場へ入ったら面マスクを着用して待機のこと（面マスクは鼻まで覆う）
- ・ 8級～5級の受信者は面マスクを必ず着用すること。
- ・ 4級～1級の受信者は面マスク及びマウスシールドを必ず着用すること。（面マスクは面着用時のみ鼻を出してもよい）
- ・ 木刀などの貸し借りはしないように各自用意をしてください。
- ・ 会場における待機場所の指定がありますので誘導員の指示のもと移動をお願いいたします。
- ・ 受付時間が午前と午後に分かれますのでご注意ください。
午前9:00受付→8級～4級、午後12:30受付→3級～1級の予定ですが申込状況により若干の変更がある場合がありますのでご注意ください。（変更ある場合すぐに連絡いたします）
- ・ 審査終了後は速やかに解散いただきますようご協力願います。
- ・ 更衣室の使用はできませんが人数制限をかけますのでできるだけ剣道着着用にて会場へ入館いただきますようお願いいたします。
- ・ 水分補給用の水筒や汗拭きタオルは各自専用に用意してください。
- ・ 審査における発声について、自然に声が出るのはやむを得ないとし発声を審査対象には含めないいたします。